

図書だより

平成 29 年 6 月 22 日

南浦和小学校図書室



6月にはいり、梅雨入りしました。

雨の日の図書室はたくさんの方が利用があり、いつもより混んでいることもあります。

返却ポストを上手に利用して、休み時間にはゆっくりと本が読めるといいですね。

課題図書がはりました



第63回青少年読書感想文全国コンクールの課題図書を紹介します。

課題図書はしばらく図書室に展示しますので、手にとって読んでみてくださいね。(貸出はまだしません。)



《1. 2年生》

『ばあばは、だいじょうぶ』 つばさのだいすきなばあばが「わすれてしまう」病気になるってしまった。とまどうつばさの気持ちはどうなる？

『なにがあってもずっといっしょ』 オレはサスケ。イヌだ。サチコさんの家に住んでいる。ある日サチコさんがオレをおいていなくなった！？どうするサスケ。

『アランの歯はでっかいぞこわーいぞ』 アランはこわーいワニの一族。みんなはアランをこわがるけれど、大切なアランの歯には秘密があったのです…。

『すばこ』 すばこは人が作った鳥の家です。もともとは、ある小鳥好きの貴族の男性がはじめたものでした。すばこの始まりと楽しみ方を描いた絵本です。



《3. 4年生》

『くろねこのどん』 えみちゃんが留守番をしていると遊びに来てくるくろねこのどん。来たいときに来る自由なくろねこと女の子の関係を描いたお話です。

『空にむかってともだち宣言』 あいりの家となりにミャンマーから家族五人が引っ越してきた。同じ年のナーミンとはすぐに仲良くなったのに、給食の時に事件が…。

『耳の聞こえないメジャーリーガー ウィリアム・ホイ』 ストライクなどの審判のジェスチャーやチーム内のサインを考案したウィリアム・ホイの伝記です。

『干したから…』 私たちの周りには「干したもの」がたくさんあります。世界中を歩いた著者が紹介するふしぎなふしぎな「干したもの」のお話です。



《5. 6年生》

『チキン!』 面倒なことやトラブルをできるだけ避けて生きてきたぼく、白色拓。ぼくのゆるゆるとした毎日は、転校生の真中さんによって一転した。

『ぼくたちのリアル』 そいつの名前は璃在(リアル)。かっこよくて、勉強もスポーツもできる学年一の人気者。主人公のぼくと転校生とリアルの友情の物語。

『霧のなかの白い犬』 真っ白いシェパードの子犬がやってきて、ジェシーは大喜び！けれど子犬を飼った理由にはなぞに包まれた祖母の過去が関係していた…。

『転んでも、大丈夫 ぼくが義足をつくる理由』 足を失いつらい思いをしているひとびとが義足をつくる臼井さんが、人のいのち・生活を支える仕事のやりがいを語ります。

